

令和6年度 施策評価シート

1. ふじみ野市将来構想 from 2018 to 2030 における位置づけ

施策 体系	分 野	06 産業・経済 ～にぎわいと活力にあふれるまち～		
	施 策	22 商工業 ー新たな産業の育成と商工業の活性化を進めまー		
重点プロジェクト		美しく活気ある暮らしやすいまちプロジェクト		
総合戦略		ふじみ野市における安定した雇用を創出する		
主 管 課	市民活動推進部 産業振興課	評価責任者		吉村 敏世
		評価日		令和7年6月2日
関 連 課		都市計画課		
目 標		地域経済の活性化を図るため、商工会と連携を強化し伴走型の支援体制を充実させるとともに、市内における創業者への支援強化、商店街におけるにぎわいの維持・確保を推進します。また、企業誘致などにより産業の集積を進めるとともに、中小企業に対しては、経営基盤の強化と事業の安定化を図るため支援体制を充実します。		
施策目標の実現 に向けた取組		(1) 商工業の活性化 商工会と連携し、起業を目指す人材の育成や商店街の空き店舗での創業支援を実施します。 ○産業まつりや『福』バルなどの事業を通して、地域経済の活性化に向けた取組を実施します。 ○商・工・サービス業など、既存企業の経営基盤の強化と商工会と連携した伴走型支援を行い、事業の安定化を図ります。 (2) 新たな産業の育成 ○撤退企業跡地や大野原地区等への企業誘致の促進や産業を集積する拠点を創出することにより、産業の活性化を図ります。 ○市内企業のマッチング支援やサポートの強化を行い、支援体制の基盤を構築します。		

2. 施策指標と達成状況

※網掛けの指標は後期重点プロジェクトに該当する指標です。

施策指標	指標1	指標名	商工会員数							
		説明	新たな会員獲得のため新規開業店舗への飛び込みによる加入促進や、補助金、融資相談時等に加入依頼を行い、新規会員を獲得できたが、高齢化や後継者不足等により会員数が減少したため目標達成に至らなかった。							
		単位	事業所							
	成果	年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	
		目標値	1,820	1,840	1,860	1,880	1,900	1,920	1,940	
		実績値	1,647							
	指標2	指標名	創業・起業支援件数（累計）【総合戦略】							
		説明	市内での新規創業を推進するため、商工会と（公社）埼玉県産業振興公社にてセミナー実施や個別相談などの伴走型支援を実施した。							
		単位	件							
	活動	年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	
		目標値	100	125	150	175	200	225	250	
		実績値	459							
	指標3	指標名	企業誘致事業所数（累計）【総合戦略】							
		説明	国道254号バイパスふじみ野地区において、新規立地があった。							
		単位	社							
	成果	年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	
		目標値	14	14	14	14	14	14	14	
		実績値	10							
	指標4	指標名								
		説明								
		単位								
		年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	
		目標値								
		実績値								
	指標5	指標名								
		説明								
		単位								
		年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	
		目標値								
		実績値								

3. 施策への投入コスト

(単位：千円)

		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
支出	事務事業費	430,990	0	0	0	0	0	0
	人件費	22,592	0	0	0	0	0	0
収入	特定財源	173,679	0	0	0	0	0	0
	一般財源	279,903	0	0	0	0	0	0

4. 評価対象年度の施策実施内容

※網掛けの指標は後期重点プロジェクトに該当する取組です。

	実施内容	実施実績と効果	主な事務事業
取組①	【総合戦略】 企業ガイドの充実	市内企業を紹介する企業ガイド（WEB及び冊子）の充実を図るため、企業訪問等で得た情報を集約し、掲載企業の追加作成を行った。追加1社	企業誘致推進事業（一部）
取組②	商店街の活性化	安全・安心な商店街の形成及び賑わい創出を目的とした活動に対し、要望のある商店会へ補助を行った。	商店街活動推進事業補助：8商店会（歳末福引・花植体験・マルシェ事業等） 商店街環境施設及び基盤整備事業補助：3商店会（街路灯電球交換等） 商店街の安全安心を促進する為、加入する賠償保険に対する補助を開始している。
取組③	消費活性化クーポン給付事業	令和6年7月1日時点でふじみ野市に住民登録のある方へ1世帯あたり一人3,000円のクーポンを配布し消費の活性化を図った。	参加登録店329事業所において、使用期間内に318,261,000円の使用があり、市内での消費活性化を図ることができた。
取組④			
取組⑤			

5. 評価

評価	
指標の達成状況	市内ものづくり企業のマッチング支援として市内ものづくり企業ガイドを作成しているが、新規1件の掲載があった。人材育成や人材定着に課題を抱える企業があり、令和6年度は、若手社員と文京学院大学学生交流事業、企業連携交流会の開催、学生向けガイドの作成及び配布を実施した。
行政資源の活用	全国的に問題となっている店主の高齢化、後継者不足等による商店街の衰退を防ぐには、新規創業者を商店街への進出に結び付けることや、商店街事業に対する補助を継続して実施していくことが、空き店舗の解消、安全・安心の確保、地域コミュニティの創出等に繋がるため必要であると考え。令和6年度は、創業支援事業ステップアップ補助金の制度を創設し、16件の申請があった。また、空き店舗補助は新規で3件の申請があり、令和5年度からの継続案件と含め、4件の補助を実施した。
取組の有効性	市内商工業の振興を継続的に図るため、ふじみ野市商工会への補助や産業まつりへの補助を引き続き実施する必要がある。
施策の効果	さらに市内中小企業の経営安定、経営拡大を図るため、商工会や金融機関と連携しながら、引き続き中小企業に対し融資斡旋や利子補給金等を行い支援していく必要がある。
効果が得られている	